

折り返し点スタートです。

朝夕肌寒くなり、もう一枚羽織る上着が必要な季節になりました。まことに早いもので、平成31（令和元）年度も半分を過ぎ、折り返し点となりました。

令和元年度より新たな取組として、物部小学校・中学校との「合同引き渡し訓練」を行いました。今回は初の試みということで、「大きな地震が起きた際に、安全に無事に引き渡すことができるか。」を考え、避難ルートや引き渡し方法について検討してきました。反省点も多々ありますので、今後も継続して災害への訓練を継続し、災害が起こった際に円滑な避難誘導ができるよう指導・周知を徹底していこうと考えています。

6年生が楽しみにしていた修学旅行も台風の影響が心配されましたが、予定通りのプログラムを進めることができました。見学や生活の態度がとても立派であり、感心しました。子どもたちにとって、小学校生活の楽しい思い出になったことと思います。今後とも保護者の皆様や地域の方々には、学校への御支援と御協力をよろしくお願いいたします。

さて、ある雑誌を読んでいたら、とても参考になった言葉が掲載されていました。

「伸びる選手には3つの条件があり、これがそろっていれば必ず一軍に上がれます。素直であること、謙虚であること、朗らかであることです。」

東京読売ジャイアンツの原辰徳監督が、以前WBC（ワールドベースボールクラシック）の監督を務めていた際にインタビューを受けたときの言葉です。「選手」のところを「教員」「児童」「人間」などと入れ替え、「一軍」を「一流」などと入れ替えると、この3つの条件は何にでも通用すると思いました。